

## 平成6年度農業観測の概要について

農林水産省大臣官房調査課

河 本 幸 子

## はじめに

農林水産省は昭和27年から農産物及び農業生産資材等にかかわる需給、価格等の動向の分析及び見通し等を内容とする農業観測を作成し、公表しています。

「平成6年度農業観測」は、農林水産統計観測審議会の審議を経て、6月10日に公表されましたので、国内経済・農業の分析、農業資材のうち肥料の見通しを中心にその概要を紹介します。

なお、農業観測の作成に当たっては、作柄は平年作を前提としており、また、見通しは幅を持った表現としています。説明中に用いられている変動幅は表1のとおりで、いずれも前年度に対するもので、変動の幅が区分をまたがる場合は「わずかなしやや」等の表現を用いています。

表1 変動の幅をあらわす用語

わずか	±2%台以内
やや	±3～5%台
かなり	±6～15%台
かなりの程度	±6～10%台
かなり大きく	±11～15%台
大幅	±16%台以上

なお、この変動の幅は特に断り書きのない限り前年度（前年産、前年同期、前年同月等）に対するものであり、変動の幅が上記区分の両方にまたがる場合は「わずかなしやや」等の表現を用いている。

## 1. 農業経済

## (1) 国内経済

5年度の我が国経済は、個人消費にはやや持ち直しの動きがみられ、住宅建設は高い水準で推移していますが、設備投資は減少が続き鉱工業生産も停滞傾向で推移しており、総じて低迷が続いています。また、雇用情勢をみると有効求人倍率は低下傾向にあり完全失業率も上昇傾向にあるな

ど、労働力需給の動きをみると、有効求人倍率は低下傾向にあり、完全失業率も上昇傾向にあるなど、製造業を中心に厳しさがみられます。

6年度は、政府における総合経済対策の効果も期待でき、年央以降、緩やかな回復が期待されます。なお、政府経済見通し（平成6年3月4日閣議決定）によると6年度の実質経済成長率は、2.4%程度と見込まれています。

## (2) 食料消費

食料消費の動向を経済企画庁「国民経済計算」でみると5年度の実質飲食費支出は、実質民間最終消費支出の伸びが低下するなかで伸び悩んでおり、5年度はほぼ前年度並みにとどまったとみられます。

また家計における動きを総務庁「家計調査」の1人当たり実質食料費支出でみると、主食が米類、めん類が増加したものの、副食品、外食が減少となったことから、食料費全体では、0.8%減となりました。

6年度の実質飲食費支出は、実質民間最終消費支出がわずかに増加すると見込まれていること、食料品消費者価格がほぼ前年度並みと見込まれることなどから、前年度並みなしわずかに増加すると見込まれます。

## (3) 農業就業人口

農業就業人口は、景気低迷が続き雇用情勢が厳しさを増すなかで大きく減少しており、5年度は5.3%減の338万人となりました。

6年度は、農業外部への流失、高齢者のリタイアの増加等によりやや減少すると見込まれます。

## (4) 農業生産資材価格

5年度の農業生産資材の農家購入価格についてみると、農機具及び農薬等は上昇したものの、飼料、肥料、光熱動力は低下したことから、全体ではほぼ前年度並みとなりました。

6年度の農業資材の農家購入価格は、農機具がほぼ前年度並みと見込まれますが、農薬、飼料が原材料価格の低下や円高などによりわずかに下回ると見込まれることから、全体では前年度並みないしわずかに下回ると見込まれます(表2)。

2. 農産物供給

(1) 農業生産

5年度の農業生産は、記録的な異常気象により極めて大きな被害を受けたことから、前年度を10%程度下回ったとみられます。主要作物について

みると、米は26%程度、野菜は4%程度、果実は8%程度、それぞれ減少したとみられます。畜産物は、鶏卵、豚がわずかに増加し、ブロイラー、生乳がわずかに減少したことから、ほぼ前年度並みと見込まれます。

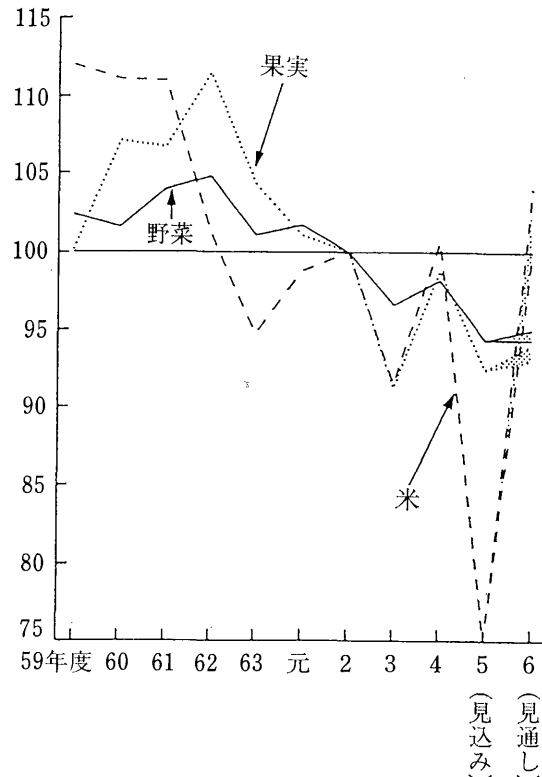
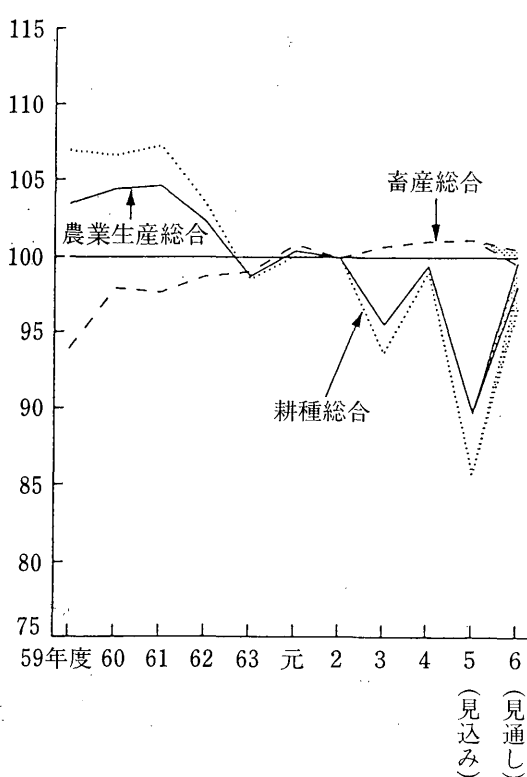
6年度は、米が未曾有の不作となった前年度より回復し、大幅に増加するほか、果実、野菜がわずかに増加することから、耕種生産はかなり大きく増加すると見込まれます。畜産物は、肉用牛が増加するものの、生乳が需給緩和を反映し減少す

表 2 農業生産資材の農家購入価格

(対前年度騰落(▲)率(%)

区 分	3 年 度	4 年 度	5年度(概算)	6年度(見通し)
農業生産資材総合	1.3	0.1	▲ 0.1	前年度並みないしわずかに低下
肥 料	3.4	1.0	▲ 1.1	前年度並みないしわずかに低下
飼 料	▲ 1.7	▲ 1.4	▲ 3.1	わずかに低下
農業薬剤	1.2	0.9	0.9	わずかに低下
光熱動力	0.2	▲ 0.9	▲ 0.5	前年度並みないしわずかに低下
農 機 具	3.8	1.1	2.3	ほぼ前年度並み

図 1 農業生産指数 (2年度=100)



資料：農林水産省「農林水産業生産指数」

注：5年度及び6年度は農林水産大臣官房調査課による試算である。

るほか、豚、ブロイラー、鶏卵が収益性の低下等を反映し減少することから、全体ではわずかに減少すると見込まれます。この結果、農業生産総合では、かなりの程度増加すると見込まれます（図1）。

**(2) 農産物輸入**

5年度の農産物の輸入数量は、円高等の影響により輸入価格が低下したなかで、7.4%増となりました。

6年度の農産物の輸入数量は、為替相場が円高で推移すれば、やや増加すると見込まれます。

主な農産物についてみると、小麦がわずかにいしやや増加、とうもろこしがほぼ前年度並み、大豆がわずかに減少すると見込まれます。果実は、オレンジ果汁が増加しますが、生産オレンジは前年度並みと見込まれます。肉類は、牛肉がやや増加、豚肉がほぼ前年度並み、家きん肉が前年度並みないしわずかに増加すると見込まれます。

**3. 農産物生産者価格**

5年度の農産物生産者価格（概算）は、果実、畜産物等が引き続き低下したものの、異常気象に伴う不作により、野菜、米等が上昇したことなどから、農産物総合では7.2%上昇しました。

6年度は、野菜が異常気象に伴う不作により価格の高騰した前年度をかなりの程度下回り、果実はやや上回ると見込まれます。畜産物は鶏卵がや

や上回り、肉畜がわずかに上回るなどから、全体ではわずかに上回ると見込まれます。この結果、農産物総合では前年度をわずかにいしやや下回ると見込まれます。

**4. 農業生産額**

5年度の農業生産額は、農業生産が記録的な異常気象により極めて大きな被害を受けたことから、10%程度減少し、農産物生産者価格が7.2%上昇したことから、3%程度減の12.3兆円程度になったとみられます。

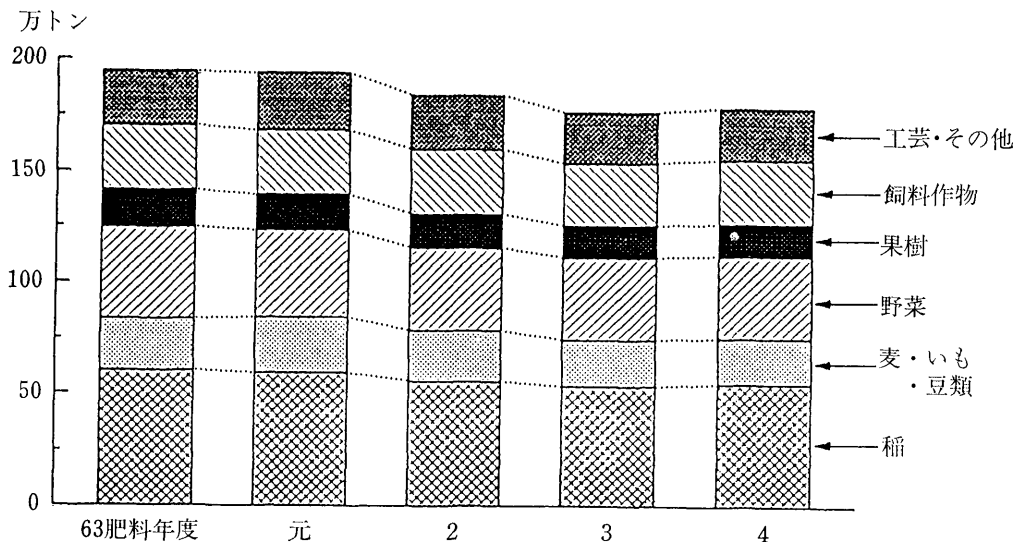
6年度の農業生産額は、農業生産が不作であった前年度より増加し、農産物生産者価格がわずかにいしやや下回るとみられることから、かなりの程度増加すると見込まれます。

**5. 肥料**

**(1) 需要**

化学肥料の国内需要量は、作付延べ面積が減少していること、緩効性肥料の普及及び側条施肥技術の導入などにより施肥効率が向上していることなどから、減少傾向で推移しています。しかし、4肥料年度（4年7月～5年6月）は、全国的に好天に恵まれたことにより、天候不順であった3肥料年度より追肥が増加したとみられることなどから1.1%増となりました。5肥料年度は、天候不順の影響により追肥の減少があったとみられることから7～2月間で1.2%の減少となっていま

**図2 化学肥料の作物別需要量**



資料：農林水産省調べ

注：内需合計に作物別の需要割合を乗じたものである

す(図2)。

なお、有機質肥料の供給量をみると消費者の有機農産物への志向の高まりと農家における自給有機質肥料生産の減少などを背景に大幅に増加し、50～4年の間で約5倍の増加となりました。4年も、前年に比べ4.9%増の499万3000トンとなりました。

6肥料年度の化学肥料の国内需要量は、緩効性肥料などの高機能肥料の普及により単位面積当たり施肥量が減少傾向にあることなど減少要因はありますが、水稻作付面積が増加するとみられることなどから、ほぼ前年度並みと見込まれます。

## (2) 価格

化学肥料の全農購入価格は、原材料の国際市況、為替相場、海上運賃等の動向を反映して推移しています。4肥料年度は平均1.38%引き下げられ、5肥料年度は、原材料価格の低下、為替相場の5年2月以降の急激な円高、金利の低下等を背景に平均2.57%の引き下げとなりました。

肥料の農家購入価格は、このような化学肥料の全農購入価格の改定等を反映して4年6月以降弱

含みで推移したが、4年9月まで前年水準を上回っていたため、4年度を通じてみると1.0%の上昇となりました。5年度は、5肥料年度の全農購入価格の引き下げなどを反映し、1.1%の低下となりました。

6年度の肥料の農家購入価格は、5肥料年度の化学肥料の全農購入価格が引き下げられたことなどから、原材料の輸入価格が5年度程度の水準で推移すれば、前年度並みないしわずかに下回ると見込まれます。

## おわりに

以上平成6年度の農業観測の概要を紹介しました。農業観測の冊子では、個別農産物ごとにも生産、価格の見通しに関する詳しい分析を行っています。また、農業生産資材についても、肥料だけでなく農機具、農薬等個別資材ごとに需要と価格の見通しに関する詳しい分析を行っています。さらに、本編をコンパクトにまとめたカラー印刷の概要版も公表していますので是非御一読頂き参考にしていただければ幸いです。